

※チェックした場合は、必ず「具体的配慮事項記入欄」へ記入してください。

項目	景観形成基準	求められる景観への配慮	該当する配慮事項にチェック 	具体的配慮事項記入欄	長野市記入欄	
形態	1 地域のもつ特性をふまえ、周辺のまちなみ又は山並みの景観に調和した規模及び意匠とすること。	① 地域特性の的確な把握 ・市街化を抑制する田園風景の特性  ② 地域の特性をふまえたまちづくりへの配慮 ・田園風景と住宅環境に配慮した意匠、形態 ・名所旧跡や水辺環境との調和 ・地域特有の歴史や文化を彷彿とさせる形態  ③ 周辺のまちなみとに調和した規模、意匠 ・まちなみの連続性、一体感、多様性等を具備  ④ 山並みの景観に調和した規模、意匠 ・単調でない外観、屋根の存在、深い軒の出等  ⑤ 夜間照明や上向き照明を抑制	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>			
	2 高層又は長大な壁面となる場合には、特に建築物等の上部及び正面のデザイン等の工夫により、圧迫感や威圧感を軽減するよう意匠・形態とするよう努めること。	① 圧迫感、威圧感を軽減するような意匠、形態 ・高層建物の頂部スカイラインに対する配慮 ・外壁の分節化、ルーバーの採用等  ② 山並みに調和した屋根、壁面  ③ 歩行者が安心して快適に歩けるまちなみ	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>			
	3 全体を統一感のある形態意匠とし、同一敷地内の複数の建築物等についても、景観上の共通性、類似性を取り込んだまとまりのあるものとするよう努めること。	① 全体に統一感のある形態意匠  ② 同一敷地内建築物と調和した外観	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>			
	4 屋上設備等は、壁面の立ち上げ、ルーバー等の覆いにより外部から見えないよう工夫すること。また、屋外階段、配管等は、形態、材料、色彩により建築物本体との調和を図るよう努めること。	① 屋上設備、屋外設備に対する景観上の配慮 ・外部から見えない工夫等  ② 屋外階段、配管等に対する配慮 ・建物本体との調和、維持管理空間の確保	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>			
	5 屋根形態、壁面等の意匠に十分配慮して、周辺のまちなみ又は山並みと調和するよう努めること。	① 屋根形態についての意匠上の配慮  ② 壁面位置、形状についての意匠上の配慮  ③ 周辺のまちなみとの調和への配慮 ・まちなみの連続性、一体感、多様性等を具備 ・ヒューマンスケール、ユニバーサルデザイン ・にぎわいの演出、歩行者への配慮  ④ 周辺の山並みとの調和への配慮 ・良好な眺望景観への配慮 ・山並みを遮らない形状	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>			

※チェックした場合は、必ず「具体的配慮事項記入欄」へ記入してください。

項目	景観形成基準	求められる景観への配慮	該当する配慮事項にチェック 	具体的配慮事項記入欄	長野市記入欄
形態	6 太陽光発電パネルを勾配屋根に設置する場合は、屋根面に沿って設置し、最上部が建築物の棟を超えないものとし、屋根と一体的に見える形態とすること。	① 太陽光発電パネルと屋根面の調和への配慮 ・屋根面に沿って同一勾配で設置 ・最上部が建物の棟を超えないこと ・屋根と一体的に見える形態、色彩	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> 協議不要 <input type="checkbox"/> 要協議
	7 太陽光発電パネルを陸屋根に設置する場合は、建築物の屋上設備等の景観形成基準に倣うこと。	① 太陽光発電パネルと建物外観の調和への配慮 ・外部から見えない工夫等 ・架台の高さを低減等目立ちにくい設置方法 ・設置架台の構造、材質、色彩上の配慮	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> 協議不要 <input type="checkbox"/> 要協議
高さ	1 高さは、極力抑え、周辺の田園景観との調和に努めるとともに、背景の山並みの眺望に留意するよう努めること。	① 高さは極力抑える ・必要最低限の高さ ・地盤面の傾斜を利用した高さの設定 ② 周辺の田園景観との調和 ・周辺の建物の高さとの連続性に配慮 ③ 背景の山並みの眺望に留意 ・周辺の樹林の高さから著しく突出させない	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> 協議不要 <input type="checkbox"/> 要協議
	2 善光寺周辺地区で別図—3に示す区域は、最高の高さを15メートル以下とすること。ただし、神社仏閣についてはこの限りでない。	(当該地区には該当しない)			<input type="checkbox"/> 協議不要 <input type="checkbox"/> 要協議
材料	1 周辺の景観となじみ、かつ長期間にわたって良好な景観を維持できるよう、耐久性及び耐候性に優れた材料を用いるよう努めること。	① 周辺の景観に馴染みやすい素材の活用 ② 耐久性、耐候性に優れた材料の採用 ③ メンテナンス計画等、経年変化への対応に配慮した材料の活用	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> 協議不要 <input type="checkbox"/> 要協議
	2 地域の景観を特徴づける素材の活用に努めること。	① 地域特性の把握 ② 地域の景観を特徴づける素材の活用 ・歴史的な建造物と調和した素材の活用 ・趣きや風情のある素材の活用 ・地域産素材	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> 協議不要 <input type="checkbox"/> 要協議
色彩	1 けばけばしい色彩となることを避けるために、日本工業規格のZ8721に定める色相、明度及び彩度の三属性(マンセル値)による橙(YR)の色相においては彩度6以下、黄(Y)及び赤(R)の色相においては彩度4以下、その他の色相においては彩度3以下を基調とすること。	① 外部仕上げの基調色 ・橙(YR)の色相では彩度6以下 ・黄(Y)、赤(R)の色相では彩度4以下 ・その他の色相では彩度3以下	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> 協議不要 <input type="checkbox"/> 要協議

※チェックした場合は、必ず「具体的配慮事項記入欄」へ記入してください。

項目	景観形成基準	求められる景観への配慮	該当する配慮事項にチェック 	具体的配慮事項記入欄	長野市記入欄
色彩	2 できるだけ落ちついた色を基調とし、周辺のまちなみ又は山並みの景観と調和するよう努めること。	① 落ち着いた色を基調とする色彩計画 ・低明度、低彩度、色相の配慮  ② 周辺のまちなみの景観と調和する色彩計画 ・多くの人に不快感を与えない色彩 ・歴史的景観資源と調和する色彩 ・季節毎の特徴的なまちなみの色彩 ・まちなみの色彩の経年変化の予測  ③ 周辺の山並みの景観と調和する色彩計画 ・周辺の自然景観と調和する色彩	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	3 使用する色数は少なくし、色彩相互の調和に十分配慮すること。	① 使用する色数を減らす ・多色使いをする場合は、類似する色相を使用する配慮  ② 色彩相互の調和に配慮 ・落ち着いた色が基調の色彩計画	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	4 屋根又は外壁に沿って太陽光発電パネルを設置する場合は、周囲の屋根材又は外壁材との調和に努めること。	① 太陽光発電パネルと周囲の外壁、屋根との調和 ・屋根材、外壁材の色彩に近いパネル色、フレーム色 ・模様が目立たないパネル色	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	5 太陽光発電パネルの色彩は、低明度かつ低彩度のものとし、できるだけ反射が少なく模様が目立たないものとするよう努めること。	① パネル色の選定に配慮 ・低明度、低彩度 ・低反射 ・模様が目立たない	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
配置	1 道路及び隣接地からの後退幅を十分にとり、広がりのある空間と緑地帯を確保するよう努めること。	① 広がりのある敷地空間の確保 ・道路境界、隣地境界からの充分な後退 ・まとまった屋外空間の確保 ・地域に開放されたイベントスペース等  ② 緑地帯の確保 ・接道部を重点的に緑化	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	2 敷地内や敷地周辺に良好な樹木や水辺等がある場合、あるいは特徴ある景観や山並みへの良好な眺望が得られる場合には、これらを活かせる配置とするよう努めること。	① 既存の樹木や水辺環境を活かした配置 ・既存の地形を活かして造成量を最少化  ② 特徴ある既存の景観を活かした配置  ③ 山並みの良好な眺望を活かした配置	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

※チェックした場合は、必ず「具体的配慮事項記入欄」へ記入してください。

項目	景観形成基準	求められる景観への配慮	該当する配慮事項にチェック※	具体的配慮事項記入欄	長野市記入欄
敷地の緑化	1 建築物周辺の緑化を充実させ、特に接道部を重点的に緑化することにより周辺への圧迫感や威圧感の軽減に努めること。	① 建築物周辺への積極的な緑化 ② 接道部への重点的な緑化 ③ 周辺への圧迫感や威圧感の軽減に努める	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>		□協議不要 □要協議
	① 生垣などによる緑化の促進 ② 門、塀等の外側への植栽 ③ 田園景観と調和した緑化 ④ 緑が多い優れた住環境	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>			
	① 駐車場、駐輪場、物置等の周辺の植栽促進 ② 目隠し的機能を持たせた緑化の工夫	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>			
	4 「長野市緑を豊かにする条例」の基準に適合すること。	① 条例の基準に適合 ② 敷地面積1,000m <sup>2</sup> 未満の場合も条例の基準に準拠	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>		□協議不要 □要協議

※「長野市緑を豊かにする条例」に適合した上で、景観形成基準にも適合する必要があります。

景観の事前協議ではメインとなる沿道部への植栽や高さのある樹木を求めます。